



2024年5月8日

報道関係各位

大和物流株式会社
代表取締役社長 杉山克博
大阪市西区阿波座一丁目5番16号

～静岡県下で当社初の物流センター～ 「掛川物流センター」を開設しました

大和ハウスグループの大和物流株式会社（本社：大阪市西区、社長：杉山 克博）は、2024年問題に対応した物流ネットワークの強化を図るため、大和ハウス工業株式会社が開発したマルチテナント型※1物流施設「DPL 掛川」の一部に入居し、2024年5月1日に「掛川物流センター」（以下、本センター）として、開設しました。

※1. 複数のテナント企業の入居を想定した物流施設のこと。



【掛川物流センター 外観】

1. 本センター開設の背景

トラックドライバーへの時間外労働規制の適用などによるドライバー不足（2024年問題）に対応するため、労働環境の改善などの働き方改革を進め、ドライバーを確保する観点から中継輸送の普及と実用化に向けた取り組みが進んでいます。とくに東京・大阪間の長距離輸送においては、その中間点となる静岡県浜松市～掛川市のエリアに中継拠点を設置する動きが活発にあります。そうした背景から、このたび静岡県下を中心とした中部エリアの輸送ネットワークの強化と長距離輸送における中継地点機能の構築に取り組むため、当社として静岡県で初となる本センターを開設することとしました。

2. 本センターの特徴

(1) 関東から関西をつなぐ中継拠点

2024年4月施行の「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準（改善基準告示）」では、ドライバーに対する1日の拘束時間は原則13時間以内と定められており、それを踏まえると1日の走行可能距離は約560km（片道約280km）といわれています。

本センターは、東名高速道路「掛川インターチェンジ」から約2.7kmに位置し、東京（霞が関インターチェンジ）から約220km、大阪（吹田インターチェンジ）からは約270kmと日帰り運行が可能な距離であるため、長距離輸送における中継拠点として適しています。



【周辺地図】



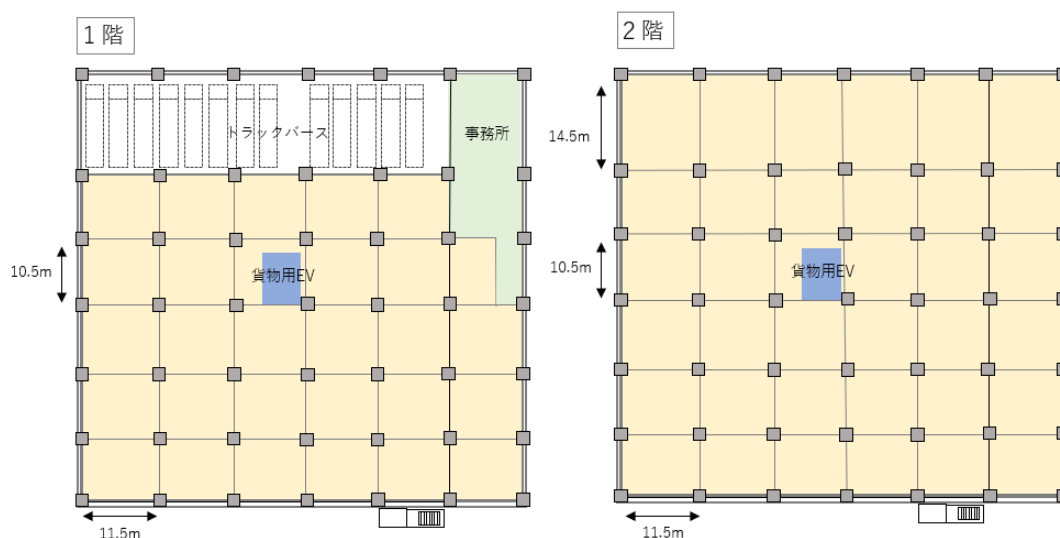
【広域図】

(2) BCP 対策に適した立地

本センターは、標高約 70m の高台に立地し洪水・高潮・津波・土砂災害などの危険性が低いため、BCP（事業継続計画）対策に適しています。

3. 施設概要

名称	掛川物流センター
所在地	静岡県掛川市南西郷 1315-1
当社運用区画	1 階・2 階の一部（倉庫 B 区画）
当社運用面積	8,949.28 m ² （約 2,707.16 坪）
構造	地上 2 階建て
バース形状	高床式／接車台数 13 台
床荷重	各階 1.5t/m ²
搬送設備	貨物用エレベーター 3.5t : 1 基
アクセス	東名高速道路「掛川」IC から約 2.7km
最寄り駅	JR 東海道本線「掛川」駅から約 2.0km
開設	2024 年 5 月 1 日
運営	大和物流株式会社
物流センターURL	https://www.daiwabutsuryu.co.jp/center/kakegawa



【運用区画 平面図】

4. 2024 年問題対策としての物流センターネットワークの強化について

当社は、2024 年問題に対応した物流センターネットワークの見直しを進めており、2022 年以降に当社が開設した物流センターは、22 カ所・総延床面積 11 万坪に上ります(完成予定のものも含む)。

< 2022 年以降の主な物流センター開設実績・予定 >

開設日	名称	所在地	延床面積
2022/2	久御山物流センターⅡ	京都府久世郡	24,501.50 m ² (7,411.70 坪)
2022/4	金沢物流センター	石川県白山市	23,816.74 m ² (7,204.56 坪)
2022/4	兵庫小野物流センター	兵庫県小野市	9,381.34 m ² (2,837.86 坪)
2022/5	浦安物流センターⅢ	千葉県浦安市	5,110.21 m ² (1,545.83 坪)
2022/6	一宮物流センター	愛知県一宮市	17,437.13 m ² (5,274.73 坪)
2022/10	東大阪物流センター	大阪府東大阪市	27,929.77 m ² (8,448.76 坪)
2022/11	岩槻物流センター	埼玉県さいたま市	21,130.64 m ² (6,392.02 坪)
2022/12	仙台扇町物流センター	宮城県仙台市	16,748.24 m ² (5,066.34 坪)
2023/1	広島観音物流センター	広島県広島市	13,875.96 m ² (4,197.48 坪)
2023/4	丸亀物流センター	香川県丸亀市	14,478.60 m ² (4,379.78 坪)
2023/4	三郷物流センターⅡ	埼玉県三郷市	10,170.97 m ² (3,076.71 坪)
2023/6	富山物流センター	富山県高岡市	11,802.70 m ² (3,570.31 坪)
2023/6	中央林間物流センター	神奈川県大和市	17,803.73 m ² (5,385.63 坪)
2023/8	福島物流センター (建替え)	福島県本宮市	11,676.59 m ² (3,532.17 坪)
2023/10	つくばロジスティクスセンターⅡ	茨城県つくば市	41,292.60 m ² (12,491.01 坪)
2023/11	神戸長田物流センター	兵庫県神戸市	10,595.93 m ² (3,205.27 坪)
2023/12	滋賀湖南物流センター	滋賀県湖南市	8,794.00 m ² (2,660.19 坪)
2024/3	仙台泉物流センター	宮城県仙台市	15,857.10 m ² (4,796.77 坪)
2024/5	千葉ニュータウン物流センターⅡ	千葉県印西市	11,355.03 m ² (3,434.90 坪)
2024/5	掛川物流センター	静岡県掛川市	8,949.28 m² (2,707.16 坪)
2024/6(予定)	大阪北物流センター	大阪府門真市	30,080.75 m ² (9,099.43 坪)
2025/6(予定)	(仮称)鹿児島臨空物流センター	鹿児島県霧島市	19,074.00 m ² (5,769.89 坪)

※2024/5/1 時点

●大和物流について

(HP : <https://www.daiwabutsuryu.co.jp/>)

当社は 1959 年に大和ハウス工業株式会社の物流子会社として設立し、今年で創立 65 年を迎えます。建築・建材物流をコア事業とした総合物流業のほか、お客さまのニーズに合わせた物流施設開発を全国で進め、現在、自社で管理・運営する物流施設は、107 カ所・総延床面積約 39.1 万坪^{※2}に上ります。また、ベトナムの現地法人を軸にグローバルへの展開も積極的に進めています。

※2. 2024 年 4 月末時点

以上

お問い合わせ先

大和物流株式会社 経営企画部

TEL : 06-4968-6372

E-MAIL : pr.ml@daiwabutsuryu.co.jp

(ご参考) 施設写真



【倉庫内観】



【トラックバース (高床)】